



平成 18 年 2 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17 年 8 月 12 日

上場会社名 株式会社 エスケイジャパン

（コード番号：7608 東証・大証各第 1 部）

（URL <http://www.sk-japan.co.jp>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 久保 敏志

責任者役職・氏名 取締役管理部長 川上 優

T E L : (06) 6765 - 0670

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 税金費用の計上基準について一部簡便な方法を採用しております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結および持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 連結（新規）1 社（除外）- 社 持分法（新規）- 社（除外）- 社

2. 平成 18 年 2 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 2 月期第 1 四半期	1,971	23.5	56	80.2	76	73.4	47	72.4
17 年 3 月期第 1 四半期	2,576	5.8	283	17.7	286	19.6	172	-
（参考）17 年 3 月期	9,247		709		702		432	

	1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
18 年 2 月期第 1 四半期	5	89	5	80
17 年 3 月期第 1 四半期	23	86	23	11
（参考）17 年 3 月期	52	51	51	19

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

なお、四半期（当期）純利益につきましては、前年度より四半期財務・業績の開示を実施しておりますので、前第 1 四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

(1) 当四半期の状況

当四半期の状況は、物販業界向け販売事業は好調に推移しましたが、アミューズメント業界向け販売事業が苦戦し、売上高 1,971 百万円（前年同期比 23.5% 減）、経常利益 76 百万円（前年同期比 73.4% 減）となりました。

(2) 部門別の状況

[アミューズメント業界向け販売事業]

当四半期におけるアミューズメント業界向け販売事業は、アミューズメント施設におけるプライズ機（景品提供機）の人气が一時に比べると復活したものの、既存店ベースでは前年の実績を下回る店舗が多く、総じて低調に推移しました。このような状況の中、チェーン展開しているオペレーターを中心に積極的な営業活動を行いました。オリジナル商品の企画開発が遅れたため、売上高は 1,328 百万円（前年同期比 36.2% 減）と減収となりました。

また、S P 部門におきましては、前期より取り組んだ食品メーカー・出版会社・製薬会社・パチンコ機器メーカー等を中心とした新規開拓が奏効し、当四半期ではお菓子メーカーや製薬会社等の O E M が決まりました。これらの要因により売上高は 102 百万円（前年同期比 99.4% 増）と増収となりました。

以上の結果により、売上高は 1,430 百万円（前年同期比 33.0% 減）と減収となりました。

〔物販業界向け販売事業〕

当四半期における物販業界向け販売事業は、新規の取引先（専門店、卸等）の売上高への寄与が大きく、またチェーン店に対する積極的な営業活動により増収となりました。

商品面では、携帯電話関連グッズが「メールブロック」の大幅な品揃えの拡充と新商材の導入により 244 百万円（前年同期比 32.1%増）と大きく伸長し、加えて食玩、キャラクターの生活雑貨も好調でありました。

以上の結果により、売上高は 540 百万円（前年同期比 22.5%増）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年2月期第1四半期	4,736	2,694	56.9	332 48
17年3月期第1四半期	4,395	2,521	57.4	347 91
(参考)17年3月期	3,887	2,735	70.4	336 18

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

当四半期における財政状態は、株式会社ナカヌキヤ設立に伴い運転資金の調達を実施した為、現金及び預金が 599 百万円、短期借入金 が 380 百万円それぞれ増加し、加えて春夏商戦に向けての仕入高の増加により、棚卸資産が 138 百万円、買掛金が 399 百万円それぞれ増加したこと等により、総資産が前期末に比べ 848 百万円増加し、4,736 百万円となりました。

【参考】

平成 18 年 2 月期の連結業績予想（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 2 月 28 日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	5,920	288	166
通期	13,000	689	402

(参考) 1株当たり予想当期純利益 49円62銭

〔業績予想に関する定性的情報等〕

当第1四半期において、売上高・利益ともに当初予想を下回る結果となりましたが、平成 17 年 5 月に新設いたしました(株)ナカヌキヤが、第2四半期より連結業績に加わるようになること等から、平成 17 年 5 月 27 日に公表いたしました平成 18 年 2 月期の中間および通期の業績予想の見直しは行っておりません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は業況等の変化などにより、この資料に記載されている予想とは異なる場合があることをご承知おきください。

〔添付資料〕

1.(要約)四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	前 四 半 期 連 結 会 計 期 間 末 (平成 16 年 6 月 30 日現在)	当 四 半 期 連 結 会 計 期 間 末 (平成 17 年 6 月 30 日現在)	前 年 同 期 比 較 (印 減)	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成 17 年 3 月 31 日現在)
	金 額	金 額	増 減	金 額
(資産の部)				
流動資産				
現金及び預金	1,349,087	1,909,418	560,331	1,310,346
受取手形及び売掛金	1,333,050	1,044,821	288,229	1,050,464
棚卸資産	457,772	370,373	87,398	232,054
繰延税金資産	103,501	72,256	31,245	47,131
その他	18,466	154,277	135,811	45,016
流動資産合計	3,261,878	3,551,148	289,269	2,685,013
固定資産				
有形固定資産	536,310	538,729	2,419	530,884
無形固定資産	6,125	22,521	16,395	22,544
投資その他の資産	591,384	623,671	32,287	648,866
固定資産合計	1,133,820	1,184,921	51,101	1,202,294
資産合計	4,395,698	4,736,070	340,371	3,887,308
(負債の部)				
流動負債				
買掛金	1,063,317	1,065,686	2,368	666,291
短期借入金	282,992	544,746	261,754	164,744
未払法人税等	150,673	42,664	108,009	40,403
その他	313,057	314,490	1,432	202,345
流動負債合計	1,810,041	1,967,587	157,545	1,073,784
固定負債				
長期借入金	746	-	746	-
退職給付引当金	63,027	73,775	10,748	78,193
固定負債合計	63,773	73,775	10,002	78,193
負債合計	1,873,814	2,041,362	167,548	1,151,977
(資本の部)				
資本合計	2,521,884	2,694,707	172,823	2,735,330
負債、資本合計	4,395,698	4,736,070	340,371	3,887,308

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	前四半期連結 会 計 期 間 〔自 平成 16 年 4 月 1 日〕 〔至 平成 16 年 6 月 30 日〕	当四半期連結 会 計 期 間 〔自 平成 17 年 4 月 1 日〕 〔至 平成 17 年 6 月 30 日〕	前年同期比較 (印 減)	前連結会計年度の 要約連結損益計算書 〔時 平成 16 年 4 月 1 日〕 〔至 平成 17 年 3 月 31 日〕
	金 額	金 額	増 減	金 額
売上高	2,576,067	1,971,496	604,570	9,247,329
売上原価	1,800,023	1,443,706	356,317	6,637,854
売上総利益	776,043	527,790	248,253	2,609,474
販売費及び 一般管理費	492,311	471,488	20,822	1,900,419
営業利益	283,732	56,301	227,430	709,055
営業外収益	6,009	23,946	17,937	23,820
営業外費用	3,046	4,064	1,018	30,433
経常利益	286,695	76,183	210,511	702,442
特別利益	11,870	271	11,599	47,135
特別損失	-	-	-	510
税金等調整前四半期 (当期)純利益	298,566	76,454	222,111	749,066
税金費用	125,582	28,707	96,874	316,746
四半期(当期)純利益	172,983	47,747	125,236	432,319

3. 販売の状況

〔業態別売上高〕

(単位:千円、%)

		前 四 半 期 連 結 会 計 期 間 〔自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 16 年 6 月 30 日〕		当 四 半 期 連 結 会 計 期 間 〔自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 6 月 30 日〕		前 連 結 会 計 年 度 〔自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 3 月 31 日〕		
		売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比	
ア ミ ユ ズ メ ン ト	オ ペ レ ー タ ー	メーカー系	122,771	4.8	46,241	2.3	364,129	3.9
		量販店系	191,098	7.4	105,650	5.4	589,757	6.4
		ショッピングセンター系	246,153	9.6	198,237	10.1	904,695	9.8
		路面店	1,384,695	53.7	864,431	43.8	4,596,308	49.7
		遊園地等	17,031	0.7	15,330	0.8	55,265	0.6
	ディストリビューター	121,391	4.7	98,123	5.0	456,954	4.9	
	S P 部門	51,494	2.0	102,676	5.2	327,804	3.6	
小 計		2,134,636	82.9	1,430,690	72.6	7,294,915	78.9	
物 販	問 屋	57,648	2.2	86,920	4.4	207,456	2.2	
	小売店	383,781	14.9	453,886	23.0	1,744,957	18.9	
小 計		441,430	17.1	540,806	27.4	1,952,413	21.1	
合 計		2,576,067	100.0	1,971,496	100.0	9,247,329	100.0	

- (注) 1. メーカー系とは、アミューズメント機器を製造している企業のことです。
 2. 量販店系とは、大手量販店(スーパー等)のアミューズメント部門のことです。
 3. ショッピングセンター系とは、量販店やショッピングセンターのテナントとして店舗展開している企業のことです。
 4. ディストリビューターとは、アミューズメント施設へのアミューズメント機・景品等の販売を主業とし、アミューズメント施設を運営していない法人または個人のことです。
 5. S Pとは、セールスプロモーションの略称であり、S P部門は企業プレミアム商品の企画・販売を担当する部署のことです。
 6. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

〔商品分類別売上高〕

(単位:千円、%)

		前 四 半 期 連 結 会 計 期 間 〔自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 16 年 6 月 30 日〕		当 四 半 期 連 結 会 計 期 間 〔自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 6 月 30 日〕		前 連 結 会 計 年 度 〔自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 3 月 31 日〕	
		売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比
オリジナル商品		327,427	12.7	267,869	13.6	1,656,235	17.9
仕 入 商 品		2,248,640	87.3	1,703,627	86.4	7,591,093	82.1
合 計		2,576,067	100.0	1,971,496	100.0	9,247,329	100.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。